

授業科目	社会的養護内容				単位	1		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	WE21619J		
開講年次	4	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-1 DP4-2 DP4-3 DP5-1 DP5-2			
担当教員	文屋 典子							
授業概要	<p>社会的養護に携わる専門職には、子どもの日々の生活を支えつつ一人ひとりのニーズに応じたケアを提供するための幅広い知識、スキル、判断力が求められる。この授業では社会的養護の現状と課題、新たなビジョンをふまえて、一人一人の子どものニーズに応じた日常生活支援、治療的支援、自立支援の方法と内容について学ぶ。事例分析を通して、一人一人の子どもの状況をアセスメントし支援計画を作成するプロセスについて学び、子どものニーズや発達に応じた関わりと、社会的養護における家族支援や地域との連携協働について考える。</p> <p>この授業は遠隔授業として実施する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会的養護における子どもの権利擁護や保育士等の倫理について説明できる。 2. 施設養護、家庭と同様の養育環境における養護について説明できる。 3. 個別支援計画の作成プロセスを理解し、子どものニーズに応じた日常生活支援、治療的支援、自立支援等の内容について提案することができる。 4. 社会的養護における家族支援、地域や関係機関との連携協働について説明できる。 5. 社会的養護にかかわるソーシャルワークの方法と技術について説明できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	40	30	30	0	100	
知識・理解 (DP1-1)			10				10	
知識・理解 (DP1-2)			10		5		15	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			5		5		10	
思考・判断 (DP2-2)				5	5		10	
関心・意欲 (DP3-1)			10	5	5		20	
関心・意欲 (DP3-2)			5		5		10	
態度(DP4-1)				5			5	
態度(DP4-2)				5			5	
態度 (DP4-3)					5		5	
技能・表現 (DP5-1)				5			5	
技能・表現 (DP5-2)				5			5	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
子どもの権利擁護に配慮し、保育士としての倫理的判断とソーシャルワークの方法に関する理解をふまえた上で、子ども一人ひとりを取りまく状況や個別のニーズを適切にアセスメントし、日常生活支援、治療的支援、自立支援、地域や関係機関との連携協働と家族支援を視野に入れた支援計画を立案することができる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会的養護における子どもの権利擁護や保育士等の倫理について説明できる。 2. 施設養護、家庭と同様の養育環境における養護について説明できる。 3. 個別支援計画の作成プロセスを理解し、子どものニーズに応じた日常生活支援、治療的支援、自立支援等の内容について提案することができる。 4. 社会的養護における家族支援、地域や関係機関との連携協働について説明できる。 				

		5. 社会的養護に関わるソーシャルワークの方法と技術について説明できる。		
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ: 社会的養護における子どもの権利擁護と保育士等の倫理や責務 子どもの権利擁護に求められる視点と保育士等に求められる倫理・倫理にもとづいた実践について理解を深める。	遠隔授業 解説と事例学習	授業の内容を振り返り、コメントを提出する 次回の授業資料に目を通し、データ上の特徴を読み取る	40
2	テーマ: 乳児院、児童養護施設、母子生活支援施設の特性と実際 社会的養護の実施体系と乳児院、児童養護施設、母子生活支援施設の特性および実際について理解を深める	遠隔授業 解説と事例学習、 データ資料による 現状分析についての ディスカッション を行う	授業の内容を振り返り、コメントを提出する 次回の授業資料に目を通し、データ上の特徴を読み取る	40
3	テーマ: 児童心理治療施設、児童自立支援施設、障害児施設の特性と実際 社会的養護の実施体系と児童心理治療施設、児童自立支援施設、障害児施設の特性および実際について理解を深める	遠隔授業 解説と事例学習、 データ資料による 現状分析についての ディスカッション を行う	授業の内容を振り返り、コメントを提出する 次回の授業資料に目を通し、データ上の特徴を読み取る	40
4	テーマ: 家庭と同様の養育環境における養護の特性と実際 社会的養護の実施体系と家庭と同様の養育環境における養護の特性と実際について理解を深める	遠隔授業 解説と事例学習、 データ資料による 現状分析についての ディスカッション を行う	授業の内容を振り返り、コメントを提出する 次回の授業資料に目を通し、事例の概要を把握する	40
5	テーマ: 社会的養護における自立支援計画の作成 社会的養護における自立支援、自立支援計画作成のプロセスについて理解を深める	遠隔授業 解説と事例学習、 データ資料による 現状分析についての ディスカッション を行う	授業の内容を振り返り、コメントを提出する 次回の授業資料に目を通し、事例の概要を把握する	40
6	テーマ: 日常生活支援に関する事例分析 一人一人の子どもの状況やニーズから、日常生活支援における目標や支援内容をどのように計画し実践していくかについて理解を深める	遠隔授業 解説とグループディスカッションによる 事例検討を行う	授業の内容を振り返り、コメントを提出する 次回の授業資料に目を通し、事例の概要を把握する	40
7	テーマ: 心理的支援に関する事例分析 一人一人の子どもの状況やニーズから、心理的支援に関する目標や支援内容をどのように計画し実践していくかについて理解を深める	遠隔授業 解説とグループディスカッションによる 事例検討を行う	授業の内容を振り返り、コメントを提出する 次回の授業資料に目を通し、事例の概要を把握するとともに、自立支援の現状と課題について考察する	60
8	テーマ: 自立支援に関する事例分析 児童養護施設における自立支援の現状と課題について、理解を深める	遠隔授業 解説とデータ資料による 現状分析についての ディスカッション、 事例検討を行う	授業の内容を振り返り、コメントを提出する	20

9	テーマ: 記録及び自己評価 記録における観点と記録の活用、自己評価、記録に関する法や運営指針での記録の扱いについて理解を深める	遠隔授業 解説と事例学習	授業の内容を振り返り、コメントを提出する 次回の授業資料に目を通し、事例の概要を把握する	40
10	テーマ: 社会的養護における保育士の専門性 日常生活のケア、子どもの安心・安全な生活の実現と保育士の専門性について理解を深める	遠隔授業 解説とグループディスカッションによる事例検討を行う	授業の内容を振り返り、コメントを提出する 次回の授業資料に目を通し、事例の概要を把握する	40
11	テーマ: 社会的養護実践とソーシャルワークの専門性 日常生活支援、ファミリーソーシャルワーク、自立支援、アフターケア等、社会的養護実践におけるソーシャルワークの専門性について理解を深める	遠隔授業 解説とグループディスカッションによる事例検討を行う	授業の内容を振り返り、コメントを提出する 次回の授業資料に目を通し、事例の概要を把握する	40
12	テーマ: 社会的養護実践とスーパービジョン 社会的養護実践において職員が直面する困難さや倫理的ジレンマとスーパービジョンについて理解を深める	遠隔授業 解説と事例学習、ディスカッションを行う	授業の内容を振り返り、コメントを提出する 次回の授業資料に目を通し、事例の概要を把握する	40
13	テーマ: 施設における養育形態の小規模化と地域との関わり 施設の養育形態の小規模化と地域化の現状と課題について理解を深める	遠隔授業 解説と事例学習、ディスカッションを行う	授業の内容を振り返り、コメントを提出する 次回の授業資料に目を通し、社会的養護の課題と今後の展望について考察する	60
14	テーマ: 社会的養護の課題と展望 社会的養護の課題と解決に向けた取り組み、今後の展望について理解を深める	遠隔授業 解説とグループディスカッション	授業の内容を振り返り、コメントを提出する 14回の授業内容を振り返り、レポート作成で用いるキーワードを整理する	60
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

理解に必要な予備知識や技能	2年次『子ども家庭福祉論』で学んだ社会的養護の体系や制度、3年次『社会的養護』での学習内容が本科目の理解に必要な予備知識となります。理解が不十分な箇所については、これらの科目を復習しながら、一つ一つの知識を確実なものとしていきましょう。
テキスト	MINERVA はじめて学ぶ子どもの福祉6 『社会的養護内容』 伊藤嘉余子・小池由佳 編著 ミネルヴァ書房
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「今後の児童養護施設に求められるもの ―児童養護施設のあり方に関する特別委員会第1次報告書―」 令和元年11月 全国児童養護施設協議会 「社会的養育の推進に向けて」 厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課 令和2年4月(PPT資料) 「社会的養護の課題と将来像」児童養護施設等の課題に関する検討委員会・社会保障審議会児童部会社会的養護専門委員会とりまとめ 平成23年7月
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	社会的養護は大きな転換期を迎えています。個別の事例について学ぶと同時に、政策的転換の目指す方向性、その土台にある考え方、それらを理解したうえで、個別の支援をどのように創出していくかについて考察し、マクロ的視点とミクロ的視点を併せもつことの意味を学びましょう。 必要に応じて、「子ども家庭福祉論」や「社会的養護」「障害児保育」などで学んだ内容を復習しながら、知識を確実に身につけていきましょう。
達成度評価に関するコメント	事例学習やグループワークに伴う発表、レポート外の提出物(事例学習ワークシート等)および前期末のレポートにより達成度を評価します。詳細は授業中に説明します。